

◎多世代交流の仕組みづくり事業

現在、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点より寄茶場等の多世代交流が実施できていない現状です。

お家で過ごす時間が多くなってきている住民の方に三育学院大学の学生が何かできないかと考え、間違い探し（脳トレーニング）を作成しました。脳トレーニングを通して、学生と高齢者の交流やお家で過ごしている高齢者と子ども達と一緒に実施して交流して欲しいなど学生の思いの詰まった脳トレーニングになっています。

学生が作成した脳トレーニングは住民からも好評の声を頂いており、次を待ち遠しくしている方もいました。

今後も学生による手作り脳トレーニングを定期的に広報で掲載していく予定です。



▲学生が作成した間違い探し（脳トレーニング）



▲脳トレーニングを作成した三育学院大学学生